

ホームリビング

家具とホームファニッシングの専門紙

THE HOME LIVING

平成28年 (2016年)

5月15日(日) 第1667号

発行所/©株式会社 アイク

発行人/長島貴好 編集人/長江康寿 発行日/旬刊・毎月3回(5日・15日・25日)
年間購読料[前納制]/本体価格32,407円(税込み35,000円)・海外購読/40,000円(送料込) 本社・〒111-0024 東京都台東区今戸2丁目24-7
電話/営業03-3872-8822・編集03-3872-8610・販売03-3872-8745・総務03-3872-8741/FAX 03-3872-8874(代表・営業)、03-3872-8785(編集)

http://www.homeliving.co.jp E-mail: aik@homeliving.co.jp (日本国内) oversea@homeliving.co.jp (Only for overseas)

【編集綱領】公平・真実・指針



エコテックスラベル
で全世界へ

トップレベルの安全証明はニッセンケン

三英と天童木工が五輪公式卓球台を共同開発

卓球台・フィットネス器具等の製造、販売、保守を行う三英(千葉県流山市、三浦慎社長)と名門の家具メーカー天童木工(山形県天童市、加藤昌宏社長)が共同開発した卓球台「インフィニティ(Infinity)」がブラジル・リオデジャネイロで行われる2016年8月5日~21日開催のリオデジャネイロオリンピック、9月7日~18日開催のパラリンピックで公式卓球台として採用された。

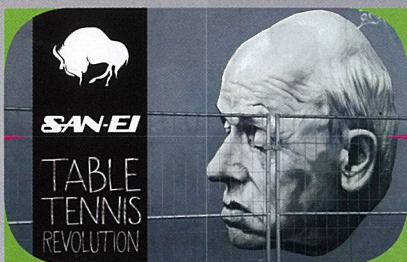
同卓球台は同社と天童木工が共同開発したもので、天童木工は脚部を担当した。その脚部は柔らかなオール曲線が特徴。

コート面はフランス語で「青い瞳」を意味する「レジュ



ブルー(Les yeux bleus)を新色に採用。澄んだ青色に奥深いグリーンが融合し、プレイヤーはもとよりの、会場、映像、観客のすべてを引き込む次世代の卓球のイメージをさらに躍進させるカラーとなっている。その他にも完全オリジナルでデザインを施した、特別モデル卓球台「ピーターブル(PETER ABLE)」をリオデジャネイロオリンピック、パラリンピックのレクリエーションエリアに設置する予定だという。

今後は販売ルートとして「スポーツ関連の他に家具チャネルや旅館などのコントラクト市場の開拓も考えていきたい」と三浦慎社長は話す。(中面に詳細)



①

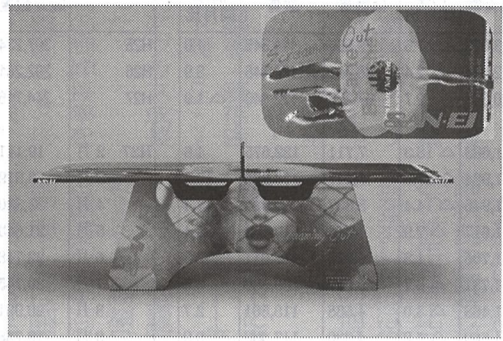
②

①リオデジャネイロオリンピック、パラリンピックで公式卓球台として採用されることになった「インフィニティ(Infinity)」②同オリンピック、パラリンピックのレクリエーションエリアに設置予定の卓球台「ピーターブル(PETER ABLE)」。右上の写真がテーブル天板の図柄となる。

東北震災エリアのブナ材活用

三英、天童木工と技術コラボ

三英(千葉県流山市、三浦慎社長)と天童木工(山形県天童市、加藤昌宏社長)が共同開発し、2016年8月5日、21日までブラジル・リオデジャネイロで開催するリオデジャネイロオリンピック、9月7日〜18日のパリンピックで公式卓球台として使用される「インフィニティ(Infinity)」の脚部には東日本大震災エリアのブナ材を使用する。同



製品の開発が東日本大震災の発生と前後したこともあったため、復興への願いを込めた。ブナは木目が細かく重硬で粘りがあり、乾燥すると割れにくい特性を持つ。曲げ加工や脚部に鉄を使用しないこと、振動

の吸収、天板と脚重量とのバランスなどの諸条件から決定した。脚部の柔らかなオーバー曲線が「無限」を意味するインフィニティの名の通りその先にある無限の可能性を表す。

デザインはプロダクトデザイナーの澄川伸一氏が担当した。卓球の球が描く、放射線のイメージをデザインに取り入れたという。また、リオデジャネイロオリンピック、パリリ

ンピックのレクリエーションエリアで、三英がオリジナルデザインを施した特別モデルのデザイン柄入り卓球台「ピーターブル(PETERBULL)」を設置する。また、インフィニティ

は味の素トレイニングセンター(ナショナルトレーニングセンター)へ納入し、オリンピック参加選手がオリンピックまでの練習に使用する。海外へも8カ国への納入が決定している。その他にも

流山市の新総合体育館で施工式に使用された。三英の卓球台は92年パルセロナ五輪、世界卓球選手権、全日本卓球選手権などで公式採用されている。

人気シリーズ大幅リニューアル

立川ブラインド工業「ラルクシールド」発売

立川ブラインド工業「ラルクシールド」を(東京都港区、立川光威社長)は6月1日、ローヤ多彩カラーバリエーション「ラルク」シオン、機能性に優れた生地ラインアップのリニ

ユーアルを行い、用途やシーンに対応できるロールスクリーンを提案する。同製品は、フレームと

生地の巻き取りパイプすき間からの気になる直射光を遮る「シールド」を標準装備。遮光性が高まるとともに、ロールスクリーンと同じ生地のシールドが、製品との一体感を高め、優れた意匠性を演出する。「シールド」の部品色はオフホワイトとベージュ・ダークブラウン・ブラック・ソフ

トシルバーの5色対応。機構部の指定色に合わせ製作する。また、質感豊かで上質な生地、遮熱、水拭きなどの機能性に優れた無地生地、「モダン」「ナチュラル」「ギッズ」「和」などさまざまなテイストに合わせやすいデザイン生地をラインナップ。ホワイト色の遮光生地やレイス、浴室生地など一般住宅からオフィス・公共施設まで、用途や使用するシーンに合わせて選びやすい、全86柄430アイテムを取り揃えた。さらに、プルコード・ワンタッチ式操作のストッパー改良により、窓枠と生地のすき間からの光漏れを軽減。生地を降下

させ、停止時の戻りを最小限にする。連窓でロールスクリーンを数台並べた際は、スクリーン生地の止め位置を美しく揃えることが可能だ。ロールスクリーンの生地をレーザーで好みのデザインや文字で切り抜く「デザインカット」も登場。切り抜いた部分にポイント生地(薄手で透け感のある平織生地)を貼り合わせることで、昼は外からでも室内の様子が感じられ、夜は室内の明かりでデザインのシルエットが際立つ。カフェや雑貨屋をはじめ、店舗の窓装飾や看板など、ロールスクリーンを広告媒体としても活用できる。

トソー(東京都中央区、大槻保人社長)は5月26日、新製品展示会「ウインドウファッションフェア2016」を全国17都市で開催する。同展示会は、製品の現物を実際に見て触れてもらい、素材感や操作性を体感できる機会を増やすことを目的として2003年度より毎年開催している新製品展示会。14回目を迎える今年はカーテンレールをメインに、以

下の3点に重点を置いた展示と提案を行う。①今年で発売50周年を迎える機能性レールの「エリート」、新定番レールの「ネクスティ」他、近時の建材カラーに合わせやすいカーテンレールの新色を紹介。②昨年の発売後、好評を博している装飾レール「レガートグラン」の新デザインキヤップ・新色を紹介。また、レガートグランを使ったおすすめのコーディネート例も提案。③カーテンをより美しく引き立たせる、「タッセル」の新しいシリーズを紹介。この他、デザイン性に優れた住宅向けの製品や、機能性に優れた非住宅向けの製品など、幅広いアイテムを展示する。また、昨年に引き続き同展示会と併せてインターネットセミナー「WiCセミナー」も全国16都市で開催。受講料は無料で、各会場に講師を招いてのセミナーとなる。

「ウインドウファッションフェア2016」開催

トソー 新製品展示会

神秘的宇宙の月胎蔵を描く

智内兄助画伯の世界

4月30日土曜日、大型連休に入った2日目、八王子の村内フアンチャーアクセスに村内道員会長を訪ねた。久しぶりの首都高から高速道は、まだラッシュの入り口の気配は残すものの、初日の熱気を、薄めて順調に八王子に着く。OKAYの2階本店連絡通路口で村内会長は「はつたり会い、そのまま村内美術館入口の脇に案内された。喫茶室の長椅子で小林繁顧問、橋本清顧問が村内会長の出社を待っていた。後に聞いたところによると、顧問で相談の場を設けているのだという。「ちょっと話をし、美術館前の事

村内OBで村内ギャラリーの顧問、あわせて村内本店内のアトリエ空山の支配人を務める。絵画、美術の専門家。美術鑑定の権威。こうした人達が会長をサポーターする。恒例の熱海の村内会で、小林顧問の講演を聞いたこ

村内会長と美術館で智内兄助画伯の「月胎蔵」の作品を視る。菱形の額縁に収まった奇妙な構図で、上辺にデコボコした金色に輝く横長の長い楕円の月を置き、その下に大輪の花のピンクの百合、白い小さな百合を花壇に配置、葉を添え、最下位置に若い女性が瞑想する。なんとも奇妙な素人には不解の絵だが、そこには小泉八雲の描いた小説の

世界の如きものがある。「警視庁ではノンキャリアは在職中5回の昇進試験を受ける。だがキャリアは1回の試験で20代から出世して、トップ階級になる」と語ったことが記憶に残る。こうした叩き上げの階級社会で警視長の地位まで昇った。

伯が村内会長に寄せた自作解説文がある。絵の傍らそれを掲げる。そこには「作品は創造と再生を繰り返す、宇宙という緩やかな時間軸の中の生命誕生の賛歌」です。「宇宙という途方も無い胎内空間で超新星・スーパーノバが、今、まさに、受胎告知のシンボルである百合の花壇の産道から生まれて出ようとする瞬間」です。「フナが金魚にメタモルフォゼシ、生命の地平に向って飛翔を続け一ます。『孕婦(はらめ)』の気配があたりを支配します。『少女は瞑目し、星々の生命の種子を宇宙の闇に時き』ます。真理、宗教、哲学、神秘、広大な宿縁、深遠。不明のままに一見を薦める。

トソー(東京都中央区、大槻保人社長)は5月26日、新製品展示会「ウインドウファッションフェア2016」を全国17都市で開催する。同展示会は、製品の現物を実際に見て触れてもらい、素材感や操作性を体感できる機会を増やすことを目的として2003年度より毎年開催している新製品展示会。14回目を迎える今年はカーテンレールをメインに、以

トソー商品も展示する。会場は、名古屋、福岡、大阪、宇都宮、静岡、鹿児島、新潟、東京、京都、神戸、金沢、千葉、岡山、北九州、横浜、熊本、さいたま、札幌、広島、先代、高松、府中。詳細な日時や会場は同社ウェブサイト(http://www.tosoe.jp/)で確認できる。

「ネオフェスタ2016」開催へ
ニチベイ(東京都中央区、福岡勇之輔社長)は5月19日から7月29日まで、商品発表会「ニチベイネオフェスタ2016」を全国22会場で順次開催する。今回は、2月に発売したロールスクリーン「ソ

ニチベイ(東京都中央区、福岡勇之輔社長)は5月19日から7月29日まで、商品発表会「ニチベイネオフェスタ2016」を全国22会場で順次開催する。今回は、2月に発売したロールスクリーン「ソ



1094



ロールスクリーン「ラルクシールド」施工例